

2018年4月

茨城学習センターだより 第72号



### もくじ

巻頭言	1
退任された先生方からのご挨拶	2・3
新任の先生方からのご挨拶	3
平成29年度第2学期卒業生・修了生	4
平成30年度第1学期入学者の集い	4
平成30年度ライブラリー講演会	5
平成30年度ゼミのお知らせ	6~8
視聴学習・図書室よりお知らせ	9
平成30年度サークル紹介	10~11
今後のスケジュール/職員異動のお知らせ	12

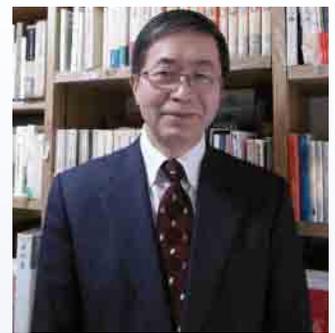
発行 放送大学茨城学習センター

〒310-0056 茨城県水戸市文京2-1-1 (茨城大学構内)

TEL: 029-228-0683 FAX: 029-228-0685

## 新所長 就任のご挨拶

放送大学茨城学習センター 所長  
佐藤 和夫



皆様、今日は！

この4月から横沢先生の後を承けて茨城学習センターの所長に就任しました。初めてご挨拶することになる方が大部分と思いますが、平成18年度から5年間、客員教授として勤めていましたので、久々の再会となる方もおられると思います。そのような訳ですので、新入生の方には歓迎を申し上げますとともに、在学生の方には引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。

私は茨城大学人文学部でドイツ語とドイツ文学を長らく担当しておりました。この度機会を得て再びこの茨城学習センターで皆様と一緒できるのを大変喜んでおります。学習センターの重要な責務はまず学生支援です。開かれた大学としてこれまで同様に学びやすい、訪れやすい環境作りに貢献したいと思います。さらに放送大学の良さを広報してここを中心に学んでいく学生を募って参ります。

私は茨城大学の教養教育のとりまとめをして全国各地の国立大学を訪れる機会を得ましたが、この水戸キャンパスほどバス交通の便に恵まれているところはあまりありません。茨城学習センターの環境の良さに数え入れられるでしょう。キャンパス内は起伏がないので図書館や福利施設も移動がしやすく便利で、年々実感しています。

放送大学はその英訳名にある通りとても「オープン」であり、特別な入学試験はありません。とても入りやすく、勉強できる機会を誰にでも提供しています。とは言え、講義の内容は幅広く奥深いものがあり、正に「大学」にふさわしいものとなっています。とても勉強のしがいがあります。私も客員教授を退任するときに「定年退職後は放送大学で学ぶ」と公言しましたので、昨年度第2学期から科目履修生として「はじめての気象学」と「ラテン語の世界」を受講しました。大学レベルですからやさしくはありませんが、その内容の豊かさとおもしろさは抜群です。

加えてゼミや研修旅行、レクリエーションそしてサークル活動など課外活動の楽しみもあります。昨年度放送大学は大学院博士課程の学生を送り出し、学部から大学院まで大学として完成した姿を整えました。この充実したカリキュラムを、そして学習センターの活動や行事を大いに利用し、参画して下さいようお願いいたします。

# 所長 — 退任のあいさつ —

## 退任にあたって

前茨城学習センター所長  
横沢 正芳



今年に入り、お辞めになるのですかと声をかけられる機会が多くなり、退任する実感を強くしました。振り返ると、学習センター所長に就任してからの4年間は誠に楽しい期間でした。楽しくさせていただいたのは放送大学に学ぶ学生の皆さんのお陰です。日頃、見えない多くの学生が、単位認定試験には集まり、真剣に解答に取り組まれている姿に、感動を覚えました。多くが、仕事をもち、家庭をもちながら、大学の授業に取り組まれるのは誠に頼もしく、私たちにも暖かい元気を与えてくださるものです。

放送大学で、新たに色々な方と知り合いになったことも楽しいことでした。同じ所長の仲間、客員の先生方、面接授業担当の先生方、そして、面接授業やゼミで出会った学生の皆さん、学園祭や研修旅行などを一緒に取り組んで下さった同窓会の皆さん等々、学ぶことに教えることに前向きな人々に多く接することができたのは幸せなことです。この間、これら多くの方々のご協力を受けて、茨城学習センター開設20周年の記念行事や学習奨励賞授与式、プチ新年会などを開催できました。所長としては、広報活動などにより多くの学生を集めなければならないのですが、就任の1年目こそ前年度を上回る入学者があったのですが、以後は下回り業務成績不振となり申し訳なく思っています。しかし、ありがたいことに本学習センターに所属する学生が伸び続けた状態で次期の所長に継いでいただけることに安堵しています。入学者数が年々減るのに在籍学生数が伸びるのは、偏に在学学生の皆さんが優秀であるお陰です。感謝申し上げます。

恵まれた環境で、教育研究を進めることができたのは嬉しいことでした。長年の課題であった物理学の教科書を他大学の先生方と協力しあって出版できました。放送大学のテレビ授業制作を「特別講義（ブラックホール）」担当を通して体験できました。学生がいない場所で、2台のカメラと、ディレクターとかアシスタント、プロデューサーなどに囲まれて講義するのは不思議な感覚でした。特別講義で嘘を言わないために、久々に昔の計算用パソコンを引っ張り出し、計算したことも楽しいことでした。

辞める時期になり、心残りとなる学習センターの一つの課題が見えてきました。それは、学習センターの図書室の在り方です。現在、茨城大学など通学生の大学図書館には多くの学生が集まり学習活動を活発に行っています。他方、放送大学の視聴学習・図書室の学生利用が以前に比べると少なくなっています。確かに、衛星放送による放送大学授業の全国展開がなされなかったときには、学習センターでビデオ教材を学習せざるを得ませんでした。現状でも、本センターで約100名の学生がDVD・CD教材の借出しをしています。しかし、図書室で学習する者が少なくなったと嘆く学生がいます。通信制の大学であっても、否、通信制の大学であるからこそ、落ち着いて学習に専念できる場所が必要と思います。DVD・CD教材の本部貸出移行により空いたスペースが利用され、学習環境の整った素晴らしい学習スペースがつけられることを夢んでいます。

最後に、この間の茨城学習センター事務職員皆さまの暖かいご協力とご支援に心より深く感謝申し上げます。

## 客員教授 —退任のあいさつ—

### 「感謝」

前茨城学習センター客員教授  
茨城キリスト教大学文学部教授／専門分野:英語音声学



高橋 教雄

放送大学茨城学習センターの皆様へ、まずは感謝の気持ちをお伝えしたいと思います。茨城学習センター開設時から、ある種の縁を感じていましたが、5年間客員として様々な関わりを持たせていただいたことは、大きな経験となりました。その中でも、ライブラリー講演会の経験は、英語学を専門とする者にとってはめったにない機会であり、講演会に来てくださる方々に何をお話すれば関心を持っていただけるかを考えることから始めました。その中で改めて英語とは、言語とは何かについて、自分の中で整理することができたと感じています。また、放送大学の新しいテキストに対するコメントを求められ、自分流に考えていたことが間違っていなかったと実感できたことは、今後の研究にとっても大きな意味を持ちます。

英語には“the last, but not the least”という言い方がありますが、放送大学茨城学習センターで学ぶ学生の皆様の「学ぼう」とする姿勢、意欲に改めて敬意と感謝の意を表し、私のお別れの言葉としたいと思います。

## 客員教授 —新任のあいさつ—

### 「日本文化を考える」

茨城学習センター客員教授  
茨城キリスト教大学文学部教授／専門分野:日本古典文化



堀口 悟

2018年4月から、前回（2008年～2013年）に続き、2度目の客員教授に就任します。今回も、多様な年齢層・様々な社会経験をお持ちの、熱心な学生さん達との出会いが待っている事でしょう。とても楽しみです。

本務校では「文化交流学科」に所属し、日本の伝統文化・日本古典文学・日本語教育等を担当しています。日本の伝統文化といっても幅広いのですが、特に興味を持っていますのは、日本の遊び文化です。今は、香り文化と百人一首を中心に研究したり活動したりしています。その意味では、日本文学も「遊び文化」の一つといえるでしょう。そして、「日本」文化を捉えるためには、日本の外から日本を見ることが大事です。そこで、文化交流のために、様々な国（キルギス・インドネシア・ベトナム・韓国・中国など）の学生と、日本語教育を通じて触れあっています。異文化を理解すると共に、日本文化を世界にきちんと伝えてゆくことが大事だと考えています。

ご一緒に、楽しく真剣に学ばせて頂きたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

# 平成29年度 卒業生・修了生

ご卒業・修了おめでとうございます



東京都渋谷区のNHKホールにおいて、平成30年3月24日(土)に、平成29年度放送大学学位授与式が挙行されました。茨城学習センターからは、第2学期学部34名、大学院2名の方々がご卒業・修了され第1学期と併せ、62名の方々が長い教育を終えられました。参加された学生へは、來生 新学長から学位記が授与され、その後、ハイアットリージェンシー東京にて、卒業・修了祝賀パーティーが盛大に執り行われました。これまでのご努力と成果に敬意を表し、新たな歩みを進められますことを、心よりお祝い申し上げます。



学位記授与式(NHKホール)



卒業・修了祝賀会(ハイアットリージェンシー東京)

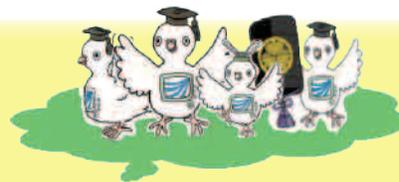
## 「卒業式を前にして」

埜 由夫(教養学部人間と文化コース卒業)

単位修得状況一覧を見てみると、最初の科目を修得したのが平成15年度の1学期。それから15年、まさに長い旅でした。仕事の忙しさを口実に休学をしました。在籍期限が経過して、のちに再入学もしました。それでも日々の生活の傍らには、常に気になる存在として、放送大学があったような気がします。長旅の前半は仕事に少しでも役立てればと法律科目を中心に履修し、後半は趣味の短歌に活かせればと日本文学を中心に履修してきました。短歌集「道なり」を自費出版するにあたり、授業は大変参考になりました。放送大学の良さは、学ぶ者の関心に応じて多様な科目が用意されていることにあります。明日は憧れの“NHKホール”で卒業式です。遠足を前にした小学生のようにわくわくしています。

# 平成30年度第1学期 学部・大学院入学者

ご入学おめでとうございます



4月7日(土)、茨城学習センターにて「入学者の集い」と、同窓会による「歓迎茶話会」が執り行われました。「入学者の集い」では、佐藤和夫所長による式辞に続き、客員教授ならびに來賓祝辞がありました。また、歓迎茶話会は、同窓会矢野会長からの祝福の挨拶、各サークルの紹介や入学者へのインタビュー等があり、大変和やかで貴重な会となりました。



入学者の集い



入学者の集い



歓迎茶話会

# 放送大学平成30年度 ライブラリー講演会

申し込み・参加費不要!!



時間 14:00 ~ 16:00

場所 茨城県立図書館 視聴覚ホール

放送大学をはじめ県内の大学及び諸機関等の専門家が講師となり定期的開催しています。各分野の最新の話題を聞くことができるまたとない機会です。是非ご参加ください。本講演会は「たかはぎFM (76.8MHz)」で、毎週日曜日午前10時から1時間の番組を、前編、後編、前編の再放送、後編の再放送と4週(5週の月は5週)で放送しています。

回	期日	テーマ	講師	内容
172	平成30年 4月21日 (土)	子どもの本を集めた人、 カール・ホブレッカーの 世界から	茨城学習センター所長 茨城大学名誉教授  佐藤 和夫	ドイツの技術者、カール・ホブレッカー(1876-1949)は、独自の観点から子どもの本を収集し、これに基づいて楽しい語り口の子どもの本の歴史を著しました。本講演では、日本でほとんど知られていない彼自身について紹介するとともに、そこで取り上げられている多数の作品のうち、日本でもよく知られているものから全く無名のものまで、ホブレッカーの子どもの本の世界から、いくつかの興味深い作品について焦点を当ててお話をします。
173	5月19日 (土)	幹細胞の特徴と 私達の体づくり	茨城大学理学部教授  仁木 雄三	近年、iPS細胞を用いた再生医療の期待が高まっています。しかし、iPS細胞は人工的に作られた細胞であり、その利用に関しては、多少なりとも不安があることも事実です。一方、私達の体の組織の中には、本来の幹細胞である組織幹細胞が存在しています。これらの幹細胞は、私達の体を常に一定に保つために、非常に重要な役割を果たしています。組織幹細胞の特徴や最近の研究結果、再生医療への応用について述べます。
174	6月16日 (土)	『枕草子』の現代性	放送大学教授 人間と文化コース  島内 裕子	『枕草子』は有名な古典ですが、多くの人々に読まれるようになったのは、江戸時代以降です。近代になると、樋口一葉・白洲正子・森茉莉など、個性的な文学者たちが、清少納言に共感しています。今や「カワイイ」は、世界に通じる言葉です。実は、その源流に位置するのが『枕草子』なのです。平安時代の華やかな宮廷を生きた清少納言を、自由に闊達な「自分らしい人生」を実現した先達として、捉え直してみませんか。
175	8月18日 (土)	物の摩擦と表面 —悪魔が創った 表面はやっかい?—	茨城学習センター客員教授 茨城大学工学部教授  清水 淳	ノーベル賞物理学者だったパウリは、固体は神様が造り出したが、表面は悪魔が造ったとして、固体の内部とは性質が異なる表面の複雑さを表現しました。このような表面が密接に関わる固体表面同士の擦り合わせに伴う摩擦は、複雑でやっかいなものです。本講義では、分子シミュレーション例を織り交ぜつつ、表面の異質性をわかりやすく解説するとともに、物の摩擦を減らす有効な方法を考えていきます。
176	9月15日 (土)	診療の考え方、 そして上手な 病院のかかり方	茨城県立中央病院 名誉院長  永井 秀雄	病気の診療方針は医師に従うのが一般的でした。患者側に医療知識がなければ「お任せします」というほかありません。もちろん医師の言うことはほとんど正しいのですが、100%ではありません。また、不特定多数を扱う医療では同じ診療でも同じ結果が得られるとは限りません。では、患者側はどうしたら良いのでしょうか。患者自身も医療に参加する「診療」の考え方を紹介し、上手な病院のかかり方を一緒に考えたいと思います。
177	10月20日 (土)	江戸時代初期の 香文化	茨城キリスト教大学 文学部教授  堀口 悟	日本の香文化については、未だに解明されていない問題が多いです。特に、香道が確立されたこととされる、江戸時代初期の様相については、基礎資料の解説すら、まだ緒に就いたばかりです。今回は、最新の学説を紹介しながら、これまでに明らかにされた点について、ご説明したいと思います。
178	11月17日 (土)	行動分析学から見た 「言葉の力」	元常磐大学大学院 人間科学研究科教授  森山 哲美	人間は、自分や他人の言葉の影響を受けて生活しています。言葉によって人間は文化を築いてきました。その一方で、言葉によって私たちは生きることが難しく感じたりします。言葉のそのような力を、古代日本では、言霊(ことだま)ととらえていました。しかし、行動分析学という学問は、言葉の力を不思議な現象ととらえずに科学的に説明しています。言葉の力を行動分析学はどのように説明しているのか、それについて解説します。
179	12月15日 (土)	「チバニアン」と 地磁気逆転	茨城大学理学部教授  岡田 誠	千葉県中央部に分布する上総層群本層と呼ばれる地層には約77万年前に起こった最後の地磁気逆転記録が保存されています。この地層が一番良く観察できる市原市田淵の河岸を前期-中期更新統にあたる地質時代境界の国際模式地(GSSP)として日本からは初めての申請を行いました。本講演では一般にはなじみのない「地磁気逆転」や国際模式地の審査「チバニアン」として申請された地質時代名などについてわかりやすく解説します。
180	平成31年 2月16日 (土)	元気に過ごせる生活 の秘訣とは? ~免疫力を維持する ために日常生活で できること~	茨城学習センター客員准教授 茨城キリスト教大学看護学部 准教授  辻 容子	年を重ねるとともに、高血圧や糖尿病などの生活習慣病を抱えている方が少なくありません。病気を受け止め自分らしい生活を送るために必要なことは何でしょうか。薬の管理、食事、運動のことなどについて日常生活でできることを一緒に考えてみませんか。
181	3月16日 (土)	竹久夢二と 美人・美少女 イメージの美術史	茨城学習センター客員教授 茨城大学人文社会科学部教授  藤原 貞朗	竹久夢二は1910年代に主として雑誌メディアにおいて、「パツリした円い無邪気な目をした」「近代的な」美人と美少女のイメージを確立しました。彼はどのようにして独創的な女性イメージを生み出したのでしょうか。講演では、欧米から当時もたらされた西洋の女性イメージを検討しながら、そのルーツを探るとともに、あわせて、1920~30年代のポスト夢二の美人画の行方も追跡したいと思います。

主催  
お問い合わせ

放送大学茨城学習センター  
水戸市文京2-1-1 茨城大学水戸キャンパス内  
tel:029-228-0683

茨城県立図書館  
水戸市三の丸1-5-38  
tel:029-221-5569

※都合により日程・会場・内容等が変更になる場合があります。

# 平成30年度ゼミのお知らせ

茨城学習センターの歴代所長・  
客員教授等によるゼミ全14!

茨城学習センター所属学生であれば無料で受講できます。興味のある方、途中から参加してみたい方は事務室 (Tel.029-228-0683) までご連絡ください。月ごとの日程を茨城学習センターホームページに載せていますので確認してください。

<http://www.sc.ouj.ac.jp/center/ibaraki/>

New

## テーマ『ドイツ語を楽しもう』

さとう かずお  
佐藤 和夫

原則毎月第2木曜日10時～



**概要** 外国語と言えば、もっぱら英語を指す昨今ですが、大学の良さは多様性、そして選択肢の広さです。その選択の一つとしてドイツ語をともに学ぶ機会を設けることとしました。英語とドイツ語は姉妹関係にあり、他の言語よりは入りやすいと思います。未修の人にも既習の人にも参加できるよう進めていきます。

**計画** まずはドイツ語の基礎から始めます。それと同時にいろいろな素材を基にドイツ語の世界を楽しんでいきます。資料はこちらで用意しますのでお気軽に参加し、説明の前後であれ、中であれ、どしどし質問を差しはさんでください。

**メッセージ** 堅いイメージのあるドイツ語ですが、おもしろい面も多々あります。参加をお待ちしております。

New

## テーマ『初歩の統計学(Basic Statistics)』

しおみ まさえ  
塩見 正衛

原則毎月第3金曜日13時～



**概要** 統計学の基礎学習を再開します。テキストは、渡辺美智子著「改訂版 身近な統計」(放送大学印刷教材)です。先を急がず、じっくり学習します。統計学が初めての方、復習を希望される方、大歓迎です。

**計画** 毎月1回のゼミで、1章ずつ、内容を学習し、演習問題によって理解を深めます。

**メッセージ** 統計学は、情報社会の中で、問題発見や問題解決の手段として重要視されるようになってきています。このゼミを通じて、身近な統計の活用の実際と基本的な統計の考え方を学んで下さい。

New

## テーマ『実用統計学(Advanced Statistics)』

しおみ まさえ  
塩見 正衛

原則毎月第3日曜日13時～



**概要** 初歩の統計学から歩を進めて、統計言語“R”の学習を継続します。テキストは、金明哲著「Rによるデータサイエンス」を使用するほか、必要に応じ関連テーマで特別講義を行ないます。

**計画** 毎月1回のゼミで、テキスト11章から1章ずつ、ゼミ生が分担を決めて内容の説明を行なう形式で学習を進めます。

**メッセージ** 統計言語“R”の学習を通じて、より進んだ統計学の世界を堪能しながら、応用範囲を広げて下さい。

New

## テーマ『香道明鑑』を読む』

ほりくち さとる  
堀口 悟

原則毎月第3土曜日10時～



**概要** 『香道明鑑』は、香道をテーマとした古文書の中でも成立時代が古く、江戸時代初期の香道の実態を伝える、貴重な文献です。水戸市立博物館蔵の孤本で、まだ、注釈書がありません。ゼミでは、この古文書を共に読み込んで、注釈を付けることを目指します。

**計画** 授業の最初の内は、解読法について講義しますが、受講生が慣れてきたら、受講生ご自身が、単独・あるいはグループで調べて発表する形を取りたいと考えています。同じ文献の中でも比較的簡単な部分から始めましょう。

**メッセージ** 香道書の解読を通して、古典文献の世界に1歩踏み込むと共に、日本独特の香り文化に触れてみましょう。香道は、文学と深く結び付いていますので、古典文学の理解も深まることと思います。

## テーマ『微生物の世界』

あくつ かつみ  
阿久津 克己

原則毎月第2土曜日13時～



- 概要** 多様な微生物の世界に目を向け、それらの発見や研究の歴史、分類やその変遷のあらましを紹介する。次に、細菌と菌類を取り上げて、それぞれの構造と機能、代謝及び遺伝等、そして微生物特質の実験方法について解説する。最後に、地球の生態系で悠久の時を越えて相対してきた人類と微生物との関係を取り上げ、意見交換を行う。
- 計画** 第1回ゼミで全内容をまとめた資料を提示し、それに沿ってパワーポイントを用いて解説するとともに、疑問点等について意見交換を行います。
- メッセージ** 今回のゼミを通して、地球生態系における微生物の役割、延いては我々人類との強い結びつきについて再認識する糸口になればと考えています。

## テーマ『“Rachel Carson: Silent Spring(沈黙の春). 1962”を読む』

あさの よういち  
朝野 洋一

原則月2回日曜日10時～



- 概要** 除草剤・殺虫剤の大量使用が人間を含む生物に及ぼす影響を取り上げた著名な書物を、輪読形式で進めています。17章構成の15章まで読み進めてきました。今後しばらくは、主として昆虫の生態系(捕食-被食関係、共生関係)などがテーマになります。
- 計画** 原則として月2回、隔週の日曜日に開催します。学習センターの行事予定や参加者の都合などで変更することもあります。翻訳本がありますが、原本を丁寧に読むことを心掛けています。難解語句や事項について各自調べたことを報告することも歓迎です。
- メッセージ** 参加者は、多士済済、テキストを離れた話題にそれぞれの知識と経験が反映され、話に花が咲きすぎることもあります。

## テーマ『解析の基礎から応用数学へ』

おく たつお  
奥 達雄

原則毎月第3日曜日13時～



- 概要** クライツィグ(E. Kreyszig)著”Advanced Engineering Mathematics(和訳=技術者のための高等数学”)の第10版 PartA:常微分方程式を中心に英語版を使って進めています。この本は理論から応用まで比較的解しやすく説明されています。演習問題の多いのが特徴で理解を深める助けになります。第5版については和訳も出ています。現在第1章を進行中です。
- 計画** 参加者が分担して内容及び演習問題の解答を説明することによって進めていきます。疑問点及び理解しにくい部分を解消するように努めます。第10版は第5版と演習問題などは違っていますが、共通点も多いので、訳本は参考になると思います。
- メッセージ** 微分方程式は理工学、経済学など広範囲の分野で応用されています。種々の問題のモデル化とその結果の微分方程式のうちまず常微分方程式の解法について学びます。数学の応用に興味を持つ方の参加を歓迎します。微分積分の基礎を学んだ人なら理解できる内容です。

## テーマ『古地図の世界を楽しもう』

おのの であ  
小野寺 淳

原則毎月第1金曜日15時～



- 概要** 古地図には世界図、日本図、都市図、村図、河川図、道中図、海図など、世界には様々な種類の地図が残されています。しかし、まだ誰も研究したことのない古地図が数多く残っています。従来の研究書には記載されていない、新たな気付きがあるかもしれません。
- 計画** 古地図の研究方法を講義したのち、関心のある古地図について調べ、ゼミで報告し、受講者の皆さんでディスカッションをします。
- メッセージ** 現行の地図以外は古地図です。砂絵、岩絵、絵図や鳥瞰図、実測図など、楽しみながら学びましょう。

## テーマ『摩擦とともに力学を学ぼう』

しみず じゅん  
清水 淳

毎月第2火曜日又は水曜日10時～



- 概要** 家電やオフィス製品の故障原因の代表格である摩擦は、厄介な場合もある反面、歩く、つかむなどの日常生活の基本動作としても必須です。日頃は意識せずに接している摩擦について、基本的な力学を学びつつ根本から理解し、うまく付き合えるようになりましょう。
- 計画** その日のテーマに関する資料を配布します。大学の教科書にも載っていない、摩擦の分子シミュレーションの研究例なども交えつつ、摩擦によるエネルギー損失のメカニズムや摩擦を制御する方法などをわかりやすく講義します。時折、力学や摩擦関連の実験も試みる予定です。
- メッセージ** 表面、接触、摩擦、摩耗、潤滑といった現象だけでなく、物理の力学の基礎も学べます。家電や自動車用のしゅう動部品などに対する認識も変わるでしょう。ぜひ気軽にお立ち寄りください。

## テーマ『やさしい英会話教室』

しらし まさたけ  
白石 昌武

毎月第2または第3土曜日10時～



**概要** 中学校から英語を学んでいるが英語を話せない。文法を気にし過ぎ、中々言葉として出せない。そこで文法などを気にせず、出来るだけ易しい単語を用いて口に出すことから始めよう。例えば：When did you get up this morning ?(今朝何時に起きたか?) I got up at seven. (7時です)のように昔学んだ易しい単語を用い、文章を口に出して他の人に伝える、これが基本です。

**計画** しばしば用いられる英語フレーズに基づき、知っている単語を使って短時間で自由に文章を作成し発表する。それについて参加者が英語で自由に質問する。

**メッセージ** 平成30年3月現在、参加者は50歳から70歳過ぎの方々5～6人で、和気あいあいと楽しくやっています。どなたでもお気軽にどうぞ。

## テーマ『健康生活について考えよう』

つじ ようこ  
辻 容子

毎月第3水曜日14時～



**概要** 最近、日々の暮らしのなかで健康問題について取り上げられ、健康や健康問題について関心が高くなっています。身近なことから話題を持ちより、現在の生活からより健康的な生活について語り、考えましょう。

**計画** ゼミ参加者の関心のあることから相談しながら進めていきます。

**メッセージ** 自分らしく年を重ねるために必要なことを考える場にしたいと考えています。

## テーマ『美術作品から歴史を「読む」』

ふじはら さだお  
藤原 貞朗

毎月土曜都度相談10時～



**概要** 東西の美術の歴史のなかから、毎回、芸術家や名作をしぼって、じっくりと作品を鑑賞、分析し、その背後の歴史を読み解きます。2016年度は、「抽象絵画をどう見るか」、「ニセモノと美術」、「芸術祭の制度と作品」などについてレクチャーとディスカッションを行いました。

**計画** 今年度も昨年度と同様に、ゼミ学生からのリクエストによって、それぞれの関心のあるテーマを取り上げ、掘り下げて考えたいと思います。

**メッセージ** 美術が好きな方、理解を深めたい方はもちろん、美術が苦手という方もぜひご参加ください。美術について学び、美術を身近に生活のなかで感じることができるようになれば、かならず新しい世界が広がってゆきます。

## テーマ『テレビについて語る』

むらの い ひとし  
村野井 均

毎月第1土曜日13時～



**概要** 子どものなりたい職業の第1位は、ユーチューバーです。映像を作って、発信することが当たり前になったのです。しかし、テレビほど研究が進んでいない世界はありません。コマーシャルと番組の区別がつけにくいことや細切れな番組、高齢者への配慮など、気づくことを討論します。また、よい番組を持ち寄って、みんなで見て、意見交換します。

**計画** 毎月第1週の土曜日午後が多いですが、参加者の都合で決めます。

**メッセージ** テレビは、いろいろな角度から話ができます。新しいことを教えてもらったり、ネット情報を教えてもらったり、懐かしい話もしています。ゼミ参加者の意見はとても役に立っています。気軽に楽しくテレビの話をしましょう。

## テーマ『人の悩みをどう聴くか、人の心をどう理解するか』

わたなべ こうけん  
渡邊 孝憲

毎月1回土曜日14時～



**概要** カウンセラーに必要なのはアドバイスができることではない。悩みを持った人（クライアント）の話をちゃんと聴けるかどうかが決め手になる。このゼミでは、どのようにしたらクライアントの話をちゃんと聴けるようになるのか、お互いにカウンセラー役クライアント役をとっての実習もしながら検討していきたい。

**計画** 最初にロールプレイを行ってどんな話しの聴き方ができるかをチェックする。次に、カウンセラーはどのようにして話を聴くのかについて文献を読んだり、実際のカウンセリングの事例研究やビデオなどをみてその実際に触れる。そのうえでもう一度ロールプレイを行い、最初とどのような変化があるかをみる。このような方法でゆっくり進めていきたい。

**メッセージ** 人の心を理解するには静かにゆっくり進むことが大切である。そのときそのとき参加者が感じていることをあわてないで表現でき、他の参加者もそれにじっくり耳を傾けられるような雰囲気になりたい。

# 視聴学習・図書室よりお知らせ



視聴用ノートPCブース



視聴用DVD・CDブース



学習ブース

## 2018年4月より視聴用ノートパソコンが入りました。

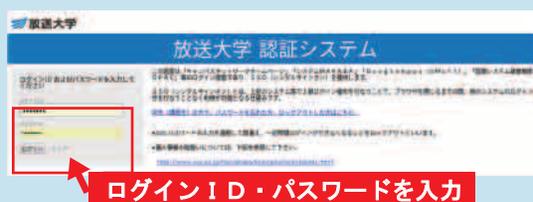
従来の放送教材（DVD・CD）も利用できます（院新規科目除く）。使用方法等遠慮なくお尋ねください。放送大学の学生のみが利用できる落ち着いた空間です。視聴以外にも集中して学習したい時にご利用ください。入室時には学生証を図書カウンターにてお預かりいたします。

## インターネット視聴端末の利用方法

- 1 視聴用端末の画面を垂直以上に開き、数秒間お待ちください。

※自動的に端末が起動します。

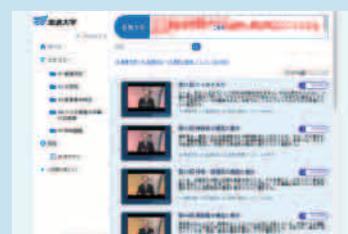
- 2 起動後、自動的にログイン画面に切り替わります。  
ログインIDとパスワードを入力してください。



- 3 ログイン後はインターネット視聴が可能となります。

※セキュリティ確保のため視聴以外のインターネット利用はできない設定になっています。

- 4 終了、又は長時間離席する場合は、端末の画面を完全に閉じてください。自動でログオフし、データがすべて消去されます。



## 視聴学習・図書室の利用時間

通常期間

火～金 9:30～18:00

土・日 9:00～17:30

単位認定試験期間

火～日 9:00～19:00

放送教材の室外貸出は本部より郵送にて行うことになりました。放送大学HP・茨城学習センター利用の手引きをご覧ください。茨城学習センターに来ていただいても貸出はできませんので、ご注意ください。

臨時閉所等により、開所日・閉所時間を変更する場合は、その都度ホームページや掲示板等においてお知らせいたしますのでご確認ください。

# サークル紹介



茨城学習センターでは、現在9つのサークルが活動しています。  
興味のある方は、**事務局 (TEL.029-228-0683)**までお問い合わせください。  
追って、各サークル代表者よりご連絡いたします。

## パソコンクラブ



勉強会風景  
(茨城学習センター3階実習室にて)

パソコンを通じて会員相互の親睦と情報技術の向上を図ると共に、生涯学習の普及発展に貢献することを目的としています。  
午前中は相談会、午後は年度計画で決めたテーマでの勉強会を開催。

### 【最近1,2年の活動内容】

午後の勉強会は学生が講師となり次のようなテーマで実施。  
◇ネット利用で賢く便利な学生生活 ◇スマホ・タブレット ◇SNS ◇Windows10  
◇私のパソコン・スマホの使い方 ◇Wordで合成写真 ◇セキュリティ ◇クラウド・AI・VR  
◇ネット家電・電子図書館 ◇無料通話等

活動日：月1回、原則として第3日曜、7月・1月はお休み  
会員数：29名 会費：1000円/年 代表者：網谷

## ふるさと探勝会



最近の定例会(第69回)平成29年9月3日  
筑波山女体山頂にて

豊かな自然と気候風土に恵まれたふるさと茨城やその近隣各県の町や村には貴重な文化財・史跡が数多くあります。永い時を刻んだ歴史遺跡や美しい自然を訪ねるたびに驚きや新しい発見があります。  
平成11年10名足らずで発足した会も今年71回を数えました。毎回40名程が参加され、主に大型バスを利用しています。学ぶ仲間と楽しく語らいながら、魅力ある茨城と近隣の歴史・自然を探勝してみませんか。ご参加をお待ちしております。

### 【この1年の活動内容】

6月：銚子、9月：筑波、11月：佐倉歴博、3月：大子

活動日：年4回、主に日曜日、日帰り  
会員数：50名 会費：2,000円 代表者：吉村

## 英会話クラブ



香港ツアー 愉快的会員の皆さん

英語は毎日の生活に欠かせません。楽しみながら、英語感覚を絶やさないようにすることを目的としています。また、会員相互の親睦も大切にしています。

茨城大学の**上田敦子**准教授を講師にお招きしています。日本語混じりの英語で、趣味や経験談をグループで話し、また今、話題になっているテーマを議論しています。時にはナウい表現や、カッコいい発音や歌の指導もあります。オープンキャンパスではクラスを開放し見学者も一緒に英語ソングを歌います。昨年は「Blowin' In The Wind」を楽しみました。懇親会は講師も交えて年2~3回、とても楽しい「Drink & Dinner Party」です。外部活動もあり、昨年は「香港ツアー」を実施しました。

活動日：毎月第1日曜日13時~15時  
会員数：26名 会費：3,000円(半年1,500円) 代表者：金子

英語の実力は  
問いません。  
学習センター事務局で  
随時受け付けて  
います。

## ゴルフサークル



第75回記念大会  
(新・西山荘CCにて)

茨城学習センターの『ゴルフサークル』は、10年余りの歴史を有します。他の学習センターには無く、茨城独自のユニークな存在です。

ゴルフ・コンペを、毎月の第1日曜日に水戸近辺の様々なゴルフ場にて、4~5組で開催しています。ベテランも初心者も一緒に、サークル内で決めたハンディ・キャップに基づき、楽しみながら順位を競っています。水戸周辺では、プレー費用も平日で安く、更に学生優遇で『ゴルフ場利用税』が非課税になります。ゴルフを楽しみながら、心身共に健康維持に努め、学生相互のコミュニケーションを持つ絶好の機会です。初心者からベテランの方々、興味のある方は是非ご参加下さい。学習センター事務局で受け付けています。

活動日：第1日曜日に月例コンペ開催  
会員数：22名 年会費：500円 コンペ参加費：500円 代表者：石川

## 数学共楽会

(The Society of Enjoyable Mathematics)



『R統計学』ご指導の塩見先生（前列右2人目）とメンバー

体験入会歓迎  
申込は事務室へ

2004年スタートの塩見先生ご指導の統計学のメンバーが中心となり、数学の初歩を共に楽しく学ぶための「数学共楽会」が2008年10月に発足し、その後、奥達雄先生の「解析学」が加わり、6つのグループで活動しております。特に2016年度は発足時の理念に基づき、『初歩からの数学』。さらに、2018年度は「初歩の統計」も新たに再開し、スタートします。

- (1) 『初歩からの数学』 高校数学から大学数学へ橋渡し!! ゆっくり勉強! (講師: 山下・幹事: 小川)
- (2) 「初歩の統計学」ゼミ (御指導 塩見先生・講師: 竹内・幹事: 田辺) \* 2018年新再スタート
- (3) 奥ゼミ: 『Advanced Engineering Mathematics』を教材。微分方程式の研究 (幹事: 石田)
- (4) 「実用統計学」ゼミ (御指導 塩見先生・幹事: 石井) \* 今までの「R統計学」と合流します。尚、本ゼミは金明哲「Rによるデータサイエンス」を使用する中級者向けゼミです。
- (5) SIG (Strang): MIT・Strang先生のIntroduction to Linear Algebraの輪読 (幹事: 山口)
- (6) SIG (和算の数学): 神社仏閣に奉納された算額の見学・研究 (幹事: 竹内)

活動日: 月1回 (HPで紹介します)

会員数: 24名 会費: 無料 代表者: 山下

HP: <https://sites.google.com/a/yokappe.net/mathematics310/>

## 香り文化サークル



2017年10月15日学園祭

我がサークルでは、日本の香り文化を中心としながらも、多岐に亘って広く香り文化を探求しています。世界の香りに注目して、例えば、ウズベキスタンの乳香、イギリス紅茶の香り比較、等について学びました。そして日本では、王朝文化伝統の薫物(たきもの)について研究して再現したり、江戸時代の「香り文献」を読んだりします。

活動日: 基本毎月第3土曜日

会員数: 12名 会費: 年会費3,000円 代表者: 黒澤

## 未来環境クラブ



我々は学生として持続可能社会の将来を展望し、これからの「地球温暖化防止」の一環として、自然エネルギーを学んでいます。将来の低炭素社会実現のための学習会や自然エネルギー等の施設見学会として「茨城県次世代エネルギーパーク」の33施設の研修・見学会を行っております。次世代エネルギーの最先端の研究・再生可能エネルギー開発・工業地帯の企業活動等の各施設を見学しています。(ハチドリ物語)是非、学生の皆様ふるってご参加ください。

活動日: 毎月1回、但し1・7月は試験期間のため活動中止

会員数: 21名 会費: 年会費500円 代表者: 川村

あなたはこのかけがえのない地球を守るために、どんな活動をしていますか?

## フィットセラピーサークル



フィットセラピーとはギリシャ語のPhyto(植物)+therapie(療法)で、日本語では植物療法と訳されます。植物の力を借りて自分自身と身の回りの人の心身の健康・美容を助ける知識を学び、実践するサークルです。

季節のトラブルに対処するハーブティーを飲んだり、精油を使って化粧品を作ったり、ハーブとアロマセラピーを気軽に勉強出来ます。緑の葉箱について一緒に学んでみませんか? 学生の皆様のご参加をお待ちしております。

活動日: 毎月第1日曜日10時~12時

会員数: 11名 会費: 無料(製作物の材料費がかかります) 代表者: 石田

## 食と農と環境を 考える会



有機農法塾の見学

中島紀一客員教授の「中島ゼミ」が2017年3月で終了するのを惜しみ、学生サークルとして2017年度から活動を継続することにしました。

「食・農・環境」この3つは密接に関連していて、日本だけでなく人類の今後の大きな課題です。という点に難しそうですが、顧問の中島紀一先生の広い学識と温かい人柄を受けて、さまざまな分野に興味と関心をもって考えていきます。会員の日頃の活動内容の発表や中島先生の講義のほか、年に数回は有機農法の見学など現地研修にも出かけます。

活動日: 月に1回、主に火曜日10時から集まっています

会員数: 15名 会費: 年1,000円 代表者: 杉本・中島

## 今後のスケジュール

# 4月

April 2018

1日(日)	第1学期放送授業開始
"	集中科目履修生募集要項配布開始(司書教諭・看護)
2日(月)	閉所日
5日(木)	第1学期オンライン授業開始
7日(土)	入学者の集い・歓迎茶話会
9日(月)	閉所日
10日(火)	教員免許更新講習[夏期]受付開始(～5/17)
14日(土)	第1学期面接授業開始(～8/8)
"	第1学期面接授業(追加登録)空席発表
16日(月)	閉所日
20日(金)	第1学期面接授業(追加登録)受付開始(～7/22)
21日(土)	ライブラリー講演会(佐藤 和夫 所長)
23日(月)	閉所日
29日(日)	閉所日(昭和の日)
30日(月)	閉所日(振替休日)

# 5月

May 2018

1日(火)	集中科目履修生・在学生科目登録受付開始(司書教諭・看護)
3日(木)	閉所日(憲法記念日)
4日(金)	閉所日(みどりの日)
5日(土)	閉所日(こどもの日)
7日(月)	閉所日
14日(月)	閉所日
17日(木)	教員免許更新講習[夏期]受付終了・第1学期通信指導提出開始(Web通信指導による提出)
19日(土)	ライブラリー講演会(仁木 雄三 先生)
21日(月)	閉所日
24日(木)	第1学期通信指導提出開始(郵送による提出)
28日(月)	閉所日
31日(木)	集中科目履修生・在学生科目登録受付終了(看護)

# 6月

June 2018

4日(月)	閉所日
7日(木)	集中科目履修生・在学生科目登録受付終了(司書教諭)
"	第1学期通信指導提出期限(教養学部・大学院)
11日(月)	閉所日
15日(金)	第2学期募集要項配布開始
"	第2学期出願受付開始(第1回～8/31)
16日(土)	ライブラリー講演会(島内 裕子 先生)
18日(月)	閉所日
23日(土)	卒業研究ガイダンス
25日(月)	閉所日

## 茨城学習センター職員異動のお知らせ

お世話になりました  
平成30年3月に退職しました

事務長 栗田 稔

私こと3月31日で5年間の任期を満了し、退職いたしました。  
在職中は、皆様から温かいご指導、ご支援のおかげで充実した日々を過ごすことができました。本当にありがとうございました。皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

図書担当 金田 三枝子

放送大学の仕事はすべてが新鮮でした。何より感激したのが、学生の皆さんが年齢・職業に関わらず、目標・目的を持って勉強を続けていらっしゃる事です。全てにおいて興味を持ち前進するという事は、こんなにも人を生き生きと輝かせる事を知りました。今後は放送大学という温かい環境から離れ、皆様から学び得た事を忘れず前進して参ります。茨城SCの益々のご活躍とご発展を心よりお祈りしております。本当にお世話になりありがとうございました。

事務長 大森 宏之

平成30年4月に栗田事務長の後任として就任しました大森です。  
3月までは、茨城大学の事務職員として主に財務系の業務を担当してまいりました。放送大学には、より学習意欲を持った幅広い年齢層の学生さんが学んでおられると感じております。まだ、右も左もわからないことばかりではありますが、在学生の皆様には快く学んでいただける環境づくりを目指していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

図書担当 畑 昭美

平成30年4月からお世話になることになりました。3月迄茨城大学で事務補佐員として勤務してました。放送大学茨城学習センターでは、学生さんの学習や研究を進める上で、少しでもお手伝いやアドバイス・要望に応えられるように努力していきたいと思っています。宜しくお願いします。

平成30年4月より  
よろしく申し上げます